

事 務 連 絡  
令 和 7 年 4 月 1 日

各都道府県消防防災主管部（局） 御中

消防庁消防・救急課

「令和6年度消防庁女性活躍ガイドブック」の作成について

平素から、女性消防吏員の活躍推進に向けた積極的な取組に関し多大な御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、消防庁では、「令和6年度消防庁女性活躍ガイドブック（以下「ガイドブック」という。）」を作成しました。

このガイドブックは、女性消防吏員の更なる活躍推進に向けた取組に係る「各消防本部の良好な取組事例」や「女性消防吏員活躍推進モデル事業の取組事例」、「基礎データ資料」について掲載しています。

各都道府県消防防災主管部（局）におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対し、周知徹底されるようお願いいたします。

なお、これまでに作成したガイドブックや、女性活躍に関する通知等については、消防庁ホームページにも掲載しております。

【参考】

[https://www.fdma.go.jp/relocation/josei\\_shokuin/josei-shokuin001.html](https://www.fdma.go.jp/relocation/josei_shokuin/josei-shokuin001.html)

「消防庁HP－消防庁の役割－消防・救急体制の充実強化－女性消防吏員の活躍推進に向けた取組」より御覧いただけます。

消防庁消防・救急課 職員第一係 小川・能登 電 話 03-5253-7522 (直通) E-mail shokuin@soumu.go.jp
---

**令和6年度  
消防庁女性活躍ガイドブック**

令和7年4月  
消防庁消防・救急課

# もくじ

## **第1章 消防本部における効果的な取組事例の紹介**

- ◆女性消防吏員の採用拡大に向けた取組……………[P 2](#)
- ◆施設の整備・装備の改善……………[P 5](#)
- ◆適材適所を原則とした職域の拡大……………[P 8](#)
- ◆ライフステージに応じた様々な配慮……………[P11](#)
- ◆若手女性消防吏員の声……………[P13](#)

## **第2章 「女性消防吏員活躍推進モデル事業」の紹介**

- ◆札幌市消防局(北海道)……………[P16](#)
- ◆枚方寝屋川消防組合(大阪府)……………[P17](#)
- ◆久留米広域消防本部(福岡県)……………[P18](#)
- ◆高松市消防局(香川県)……………[P19](#)

## **第3章 女性消防吏員に係る基礎データ資料……………[P20](#)**

# 第1章

## 消防本部における効果的な取組事例の紹介

# 【女性消防吏員の採用拡大に向けた取組】

## ■ 松本広域消防局（長野県）

○ 女性活躍推進PR動画制作

## ■ 泉州南消防組合

泉州南広域消防本部（大阪府）

○ 女性向け就職説明会開催

## ■ 尾三消防本部（愛知県）

○ 女性消防吏員採用ポスター制作

## ■ 東広島市消防局（広島県）

○ 女性消防吏員ガイドブック制作

# 女性消防吏員の採用拡大に向けた取組

## 女性活躍推進PR動画制作

松本広域消防局（長野県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：401名
- 女性消防吏員数：11名
- 女性消防吏員割合：2.7%

### PR動画制作の経緯

- 女性消防吏員の増加に向けて、組織全体で女性活躍推進に積極的に取り組んでおり、広報の一環としてPR動画を制作しました。
- 女性に消防の魅力を知ってもらうため、広域連合長と女性消防吏員の座談会の様子をPR動画にしました。



### 工夫したポイント

- 様々な業務、異なる立場の女性消防吏員が動画に出演することで、様々な角度から消防の魅力を伝えられるようにしました。
- 座談会の中で、管内の地域特性をPRし、山や自然に興味がある方の移住促進も目指しました。



### 取組の効果

令和6年度は、女性受験者が増加し、2名の採用となりました。

## 女性向け就職説明会開催

泉州南消防組合泉州南広域消防本部（大阪府）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：379名
- 女性消防吏員数：13名
- 女性消防吏員割合：3.4%

### 女性向け就職説明会開催の経緯

- 令和2年度までは、ワンデイインターンシップに参加していましたが、令和5年度よりその代替として女性に限定した就職説明会を開催することにしました。

### 工夫したポイント

- SNSを活用し、女性消防吏員の活躍をPRしました。
- 女性消防吏員が主体となって、就職説明会のプログラムを作成し実施しました。

### 取組の効果

- 令和5年度採用試験の女性申込者は5名でしたが、令和6年度は17名となり、3倍以上の申込みとなりました。



# 女性消防吏員の採用拡大に向けた取組

## 女性消防吏員採用ポスター制作 尾三消防本部（愛知県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：342名
- 女性消防吏員数：16名
- 女性消防吏員割合：4.7%

### ポスター制作の経緯

- 全消防吏員を占める女性消防吏員割合の目標である5%の達成に向けて、女性消防吏員採用に特化したポスターを制作することになりました。



### 工夫したポイント

- 女性消防吏員がポスターのイラストをデザインしました。
- 消防は男性の職場のイメージが強いため、明るく可愛らしいデザインにしました。
- 自分の価値観や性格を尊重できる職場を目指していることから、「わたしらしく、咲く」というキャッチフレーズにしました。

### ポスターの活用

- 官公庁、学校等へ配付
- 私鉄の駅に掲示



## 女性消防吏員ガイドブック制作 東広島市消防局（広島県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：295名
- 女性消防吏員数：8名
- 女性消防吏員割合：2.7%

### ガイドブック制作の経緯

- 消防吏員を志す女性の方に、当消防局の女性消防吏員の活躍を知ってもらうため、また消防という職業の魅力を知ってもらうためにガイドブックを制作しました。

### 工夫したポイント

- 消防には多くの業務があることを紹介し、幅広い活躍の場があることを記載しました。
- 女性専用施設や福利厚生、採用後の不安を解消するため、女性が気になるであろう質疑について記載しています。

### 取組の効果

- 令和6年度採用試験では、女性3名が受験しており、3名ともガイドブックを見て、当消防局の受験をしてくださいました。この3名は採用となり、令和7年度から消防吏員として活躍します。



# 【施設の整備・装備の改善】

- **蒲郡市消防本部（愛知県）**
  - 女性専用施設の整備
- **双葉地方広域市町村圏事務組合  
消防本部（福島県）**
  - 女性専用施設の整備
- **吹田市消防本部（大阪府）**
  - LGBTQ+対応仮眠室の整備
- **北アルプス広域消防本部（長野県）**
  - 腰部装着型身体補助器具の導入

## 女性専用施設の整備

蒲郡市消防本部（愛知県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：111名
- 女性消防吏員数：2名
- 女性消防吏員割合：1.8%

### 施設整備の経緯

- 蒲郡市消防署西部出張所の建設にあたり、女性専用施設を整備しました。
- 今後の女性消防吏員の採用に備え、仮眠室、浴室、洗面所を整備しました。

### 工夫したポイント

- 出張所内に女性専用スペースを設けました。
- 仮眠室を個室化し、内線電話を設置しました。

### 施設整備の効果

- 新庁舎の建設前は、交替制勤務の女性消防吏員の上限が4名でしたが、新庁舎に女性専用施設を整備したことで、8名まで配置できるようになりました。



浴室・洗面室



仮眠室

## 女性専用施設の整備

双葉地方広域市町村圏組合消防本部（福島県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：125名
- 女性消防吏員数：1名
- 女性消防吏員割合：0.8%

### 施設整備の経緯

- 東日本大震災により、消防署が大きな被害を受け、消防庁舎を建替えることになり、建替えに伴って女性専用施設を整備しました。
- 女性消防吏員も交替制勤務として配置されており、現場で活躍しています。プライバシー保護のため専用区画を整備し他の職員との動線に配慮しました。

### 施設整備の状況

- 2消防署に女性専用施設を整備済です。（施設数：2消防署・1分署・2出張所）
- 令和9年度から新たに運用開始する消防本部庁舎及び消防指令センターについても、消防署に整備した女性専用施設を参考に整備を予定しています。



仮眠室



浴室・洗面室



洗濯乾燥室

## LGBTQ+ 対応仮眠室の整備

吹田市消防本部（大阪府）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：366名
- 女性消防吏員数：7名
- 女性消防吏員割合：1.9%

### 施設整備の経緯

- 当市消防本部では、令和6年4月に土木部・教育センター及び消防で構成された複合施設である、吹田市総合防災センター（通称：DRC Suita）を開設しました。
- 性別、性自認、性的指向、性表現にとらわれず、すべての人が公平であるためDRC Suita建設に合わせて消防署に初めてLGBTQ+ 対応の仮眠室を整備しました。

### 工夫したポイント

- 主な仮眠室は半個室となっていますが、LGBTQ+ 対応仮眠室は完全個室として整備しました。



## 腰部装着型身体補助器具の導入

北アルプス広域消防本部（長野県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：94名
- 女性消防吏員数：5名
- 女性消防吏員割合：5.3%

### 装備導入の経緯

- 女性消防吏員の労働環境改善のため、令和5年度から腰部装着型身体補助器具を導入しています。
- 救急現場でのストレッチャー搬送や重量物の搬送等に対する身体的負荷の軽減と腰痛対策を目的としています。

### 女性消防吏員の声

- 身体の大きい傷病者を搬出する際、腰にかかる負担が減りました。
- 身体補助器具により、腰が守られているため安心して活動できます。

### 導入の効果

- 活動時の腰を痛める不安が軽減しました。
- 定年引上げに伴う、高歯旗職員の身体的アシストにも役立つことを期待しています。
- 救急活動だけでなく、積雪の多い地域のため除雪作業等にも活躍しています。



# 【適材適所を原則とした職域の拡大】

## ■ 宇都宮市消防局（栃木県）

○県内初女性高度救助隊員誕生

## ■ 宮崎市消防局（宮崎県）

○県内初女性救助隊員誕生

## ■ 神戸市消防局（兵庫県）

○女性航海士の配置

## ■ 宮城県消防学校（宮城県）

○県内初女性教官誕生

## 県内初女性高度救助隊員誕生 宇都宮市消防局（栃木県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：483名
- 女性消防吏員数：13名
- 女性消防吏員割合：2.7%

### 救助隊を目指した経緯

- 幼いころから、消防吏員になることが夢で、現場の最前線で活躍する救助隊員になりたいと思っていました。
- 女性の救助隊員は、栃木県内ではこれまでに前例がなく、救助隊員になるまでの道のりは大変困難でしたが、自分の夢に向かって前向きに行動しました。
- 自分の夢を職場の方に伝えたことで、応援してくれる人が増え、諦めることなく、救助隊員になることができました。

### 今後について

- 分野にとらわれず、様々な業務に携わってきた経験を活かし、各隊が災害現場で円滑に活動できるよう、救助隊として他の隊との橋渡し役となるため、広い視野を持って精進していきます。



## 県内初女性救助隊員誕生 宮崎市消防局（宮崎県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：351名
- 女性消防吏員数：10名
- 女性消防吏員割合：2.8%

### 救助隊を目指した経緯

- 消防署で救助隊とともに勤務する中で、救助隊の存在感、任務遂行への強い使命感を目の当たりにし、私も救助隊の一員として多くの経験をしたと思うようになりました。
- 宮崎県内に女性救助隊がいなかったため、私自身が女性消防吏員の職域拡大の一躍を担いたと思いました。

### 今後について

- 女性の救助隊員が増えることで、災害対応時に要救助者のソフト面のケアも実施できると考えています。今後も女性消防吏員の職域が拡大していくことを望んでいます。



# 適材適所を原則とした職域の拡大

## 消防艇への女性職員の配置

神戸市消防局（兵庫県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：1,600名
- 女性消防吏員数：73名
- 女性消防吏員割合：4.6%



### 消防艇隊への女性消防吏員の配属

- 平成26年度に初めて海技士（航海士）の資格を持つ女性が採用され、消防艇隊に配属されました。
- 年々、消防艇隊に配属される女性が増え、女性消防吏員の職域として定着しています。
- 近年では船長としての役割を担うなど、業務の幅を広げています。



### 消防艇隊の活動等

- 消防艇では、狭く揺れのある環境の中での艇上作業やクレーン操作、潜水を行う水難救助隊との連携など、陸上とは異なる活動を行います。
- 海技士の資格取得を希望する職員には、知識技術の習熟ができるようカリキュラムを作成しており、男女問わず資格取得を目指す体制を整えています。



## 県内初女性教官誕生

宮城県消防学校（宮城県）

### 宮城県概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：3,191名
- 女性消防吏員数：96名
- 女性消防吏員割合：3.0%



### 女性教官派遣の経緯

- 令和4年度「宮城県消防学校女性消防吏員特別講習新設プロジェクト推進会議」において、「女性教官の必要性」について議論しました。
- 令和6年4月、宮城県初の女性教官（仙台市消防局から派遣）として赴任しました。



### 教官になって

- 女性消防吏員のキャリア形成の一役を担うことができれば幸いです。
- 子育てをしながらでも活躍できること、ライフワークバランスを確保した働き方ができることを体現していきたいです。



### 女子学生の声

- 相談しやすく、安心感があるので、心強い存在です。
- キャリアアップなどロールモデル的な存在です。

# 【ライフステージに応じた様々な配慮】

- 筑西広域市町村圏事務組合  
消防本部（茨城県）  
○両立支援ハンドブック
- 熊本県消防学校（熊本県）  
○初任学生に対する支援

## 両立支援ハンドブック

筑西広域市町村圏事務組合消防本部（茨城県）

### 本部概要

- 消防吏員数（R6.4.1）：301名
- 女性消防吏員数：6名
- 女性消防吏員割合：2.0%

### 制作の目的

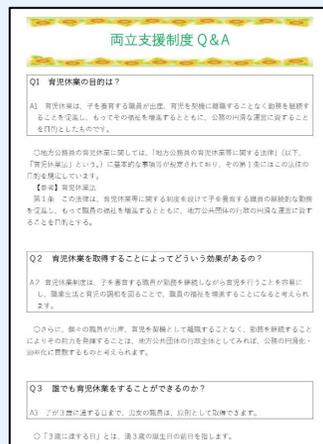
- 子供の養育や家族の介護を必要とする職員が利用できる制度を分かりやすく紹介し、働きやすい職場環境を構築することを目的に制作しました。

### 工夫したポイント

- 質問をまとめた「Q&A」を掲載し、見やすく、利用しやすいハンドブックの構成にしました。
- 所属長、総務担当者は、出生予定の申出があった職員とともに「子育て参加計画書」を作成し、所属内で共有することにより職場全体でサポートする体制を目指しています。

### 取組の効果

- 育児参加休暇取得率（令和3年度6.3%→令和5年度26%）
- 男性育休取得率（令和3年度0%→令和5年度20%）



## 初任学生に対する支援

熊本県消防学校（熊本県）

### 熊本県概要

- 消防吏員数吏員（R6.4.1）：2,462名
- 女性消防吏員数：83名
- 女性消防吏員割合：3.4%

### 制度の目的

- 令和元年度以降に初任科に入校した県内の女性消防吏員に対して、学校生活等についてアンケートを実施しました。
- 全回答のうち約7割の回答が「女性としての苦労や悩みがあった」との内容だったことから、令和6年度より、女性の入校者が安心して学校生活を送ることができる環境整備を目的に支援員制度を開始しました。

### 制度の概要

- 女性入校者の所属本部から支援員1名（計4名）の派遣を依頼。
- 派遣の頻度は概ね月2回で、訓練中のアドバイスや訓練後の個人面談によるメンタルケアを主な内容としました。

### 取組の効果

- 不安や悩みを抱える女性入校者が支援員に多くの悩みを相談しており、女性入校者が安心して学校生活を送ることのできる環境整備の観点で有効な取組だと感じています。



# 【若手女性消防吏員の声】

# 若手女性消防吏員の声



## 【筑西広域市町村圏事務組合消防本部（消防隊員）】

私は、「人の命を救いたい」という強い気持ちから消防吏員を志しました。消防の業務は、災害現場への出場や救急活動など、人命に関わる場面で活躍できることに魅力を感じています。

現在は、消防隊として、火災や救急現場での活動を経験しており、多くの知識、技術を習得するため日々スキルアップに努めています。今後は、救急救命士として、助けを求める人々へ手を差し伸べ、安心してもらえる隊員を目指し、「心・技・体」を磨いて、市民の方々に信頼される消防吏員になります。



## 【東広島市消防局（通信指令員）】

私は、高校生の時に消防吏員である父の影響もあり、人の役に立つ仕事に就きたいと思い消防吏員を志しました。現在は、通信指令員として主に119番通報を受け、出動指令をかける業務にあたっています。「声」で少しでも通報者の不安を取り除くことができるよう心掛けております。

また、隊員の安全管理や円滑な現場活動ができるよう、あらゆる災害において、広い視点で物事を捉えられるよう励むとともに、市民の方々に安心感を与え、信頼される消防吏員になります。



## 【宮崎市消防局（救急隊員）】

私は、東日本大震災の被災地訪問がきっかけで、自らの手で誰かを守りたいと思い消防吏員になりました。救急救命士の資格を取得後に入局し、消防隊での業務を経て、現在は救急隊として現場活動に従事しています。各々が磨いた知識や技術を集結し、チーム一丸となって困難な現場に立ち向かう消防業務に、とてもやりがいを感じています。

今後も、多くのことを学びながら、全ての人から信頼される消防吏員を目指します。

## 第2章

# 「女性消防吏員活躍推進モデル事業」の紹介

# 女性消防吏員活躍推進モデル事業 ①

## 【札幌市消防局】(北海道)

- 管轄区域：北海道札幌市
- 管轄人口：約196万人
- 消防職員：1,815名
- 女性消防吏員数：71名
- 女性消防吏員割合：3.9%

### 事業の経緯と目的

『危険な災害現場の活動』、『人並み以上の体力が必要』、『女性にとっての職場環境が整っていない』というイメージが強く、当市は女性の受験者が伸び悩んでいました。

そこで、事業を通して、災害現場以外の業務の様子や、オフィス内の環境整備の状況を知るきっかけを提供し、このようなイメージを払拭したいと考えました。

### 【事業①】女性の安心職場への招待『バーチャルオフィスツアー』

消防署などを撮影したVR動画を作成し、リアルな職場見学を行えるようにしました。動画では女性専用設備等を紹介し、**女性が安心して働ける職場環境をアピール**しました。

作成した  
VR動画



手軽かつ、臨場感のある  
職場見学が可能に！！

### 取組結果

○バーチャルオフィスツアーの体験者から「消防署の雰囲気や、女性も働きやすい環境だと思った。」との声を貰えました。

○WEB広告の掲載開始後、消防局公式ホームページの1か月間の閲覧数が約700倍となり、女性消防吏員の認知度が向上しました。

### 【事業②】女性をターゲットとしたWEB広告

女性消防吏員の認知拡大を目的に、**ディスプレイ広告**、**リスティング広告**を実施しました。広告から消防局公式ホームページの業務紹介ページを閲覧できるようにし、多くの方に女性消防吏員における多様な業務の存在や活躍を知ってもらいました。

実際の  
広告



札幌市消防局  
公式ホームページ



<https://www.city.sapporo.jp/shobo/saiyo/interview.html>

### 今後の展開

○作成したVR動画は、今後、各種SNS媒体でも配信を検討しており、より多くの方に消防の魅力を伝えます。

○WEB広告は多様な媒体や形態で掲載できるため、今後も様々な宣伝方法を実行することで、高い広告効果が見込まれます。

# 女性消防吏員活躍推進モデル事業 ②

## 【枚方寝屋川消防組合】 (大阪府)



- 管轄区域: 枚方市・寝屋川市
- 管轄人口: 約62万人
- 消防職員: 695人
- 女性消防吏員数: 26人
- 女性消防吏員割合: 3.7%

## 地元高校ダンス部とコラボした PR動画・ポスター制作

### ▼ モデル事業の概要

寝屋川市のダンス強豪校である同志社香里高等学校ダンス部とコラボすることで、**消防だけは表現できないダンスならではの自由な発想と演出が可能となり、より多くの人々の心に留まり消防職を目指す女性を一人でも多く増やすことを目的**にPR動画・ポスターを制作しました。

### ▼ 企画>>>調整>>>撮影>>>完成まで

- ・過去に実施されたモデル事業からヒントを得て企画立案
- ・4月当初に同志社香里高校ダンス部とのコラボ企画が決定
- ・公募型プロポーザルにより応募4社から制作委託業者を選定
- ・11月下旬消防署にて全体撮影(出演協力者: 高校3年生34名)
- ・12月下旬~1月下旬の間数回の校正を経て完成

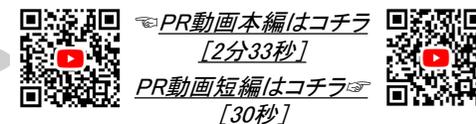
### ▼ PR動画・ポスターの展開

- ・制作したPR動画は枚方寝屋川消防組合公式YouTubeに投稿
- ・再生回数目標⇒ **本編10万回** / **ダイジェスト版100万回**
- ・**枚方市内10か所**に設置されている**デジタルサイネージ**を活用した継続的な情報発信
- ・**動画とリンクしたポスター1,000枚**を市内各所へ計画的に掲示

消防組合としては早期に女性吏員割合5%の目標達成を目指し、**最小有効多様性の原理を最大限に活かせる組織体制を構築するため**、これからもあらゆる取り組みを推進していきます。



枚方寝屋川消防組合  
×  
同志社香里高校ダンス部



# 女性消防吏員活躍推進モデル事業 ③

## ぺろちと一緒に消防女子を全国に! ～管内中学校の救命講習での広報～

【久留米広域消防本部】  
(福岡県)



管轄区域:久留米市・大川市  
小郡市・うきは市  
大刀洗町・大木町  
管轄人口:約45万人  
消防職員:446人  
女性消防吏員数:13人  
女性消防吏員割合:2.9%

### 取組み① 全国へ情報発信するために、ふるさと大使とコラボ!

- ・SNSの総フォロワー80万人を超える、パントビスコさん(代表的キャラクター「ぺろち」とコラボした救急グッズ作成!
- ・救急グッズを配布する救命講習への参加!
- ・パントビスコさんの SNS での PR!

服を脱がす事に抵抗がありAED使用率の低い女性にAEDパッドを貼る際の目隠しとして使える手ぬぐいを作成!



↑パントビスコさんとぺろち



### 取組み② 女性消防吏員の活躍する姿をPR!

救命講習の導入として、「女性消防吏員活躍動画」を上映

➡女性消防吏員の活躍をしっかりとPR!

### 取組み③ 消防業務に対する理解を深めるチラシの配布!

消防は女性にとってはライフプランが描きにくい職業というイメージ

➡災害対応以外の様々な業務(毎日勤務)を掲載したチラシを配布!



○消防士は男性のイメージが強かったけど、女性の消防士の方もいて、かっこいい!と思った!

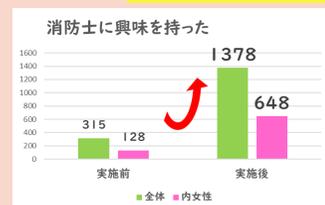
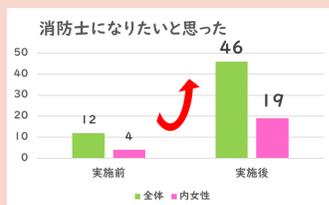
○女性消防士は少ないと思っていたので良い話を聞けて良かった!

受講者の声



### 取組結果

救命講習受講者1,886名にアンケート調査を実施した結果、受講前後を比較すると「消防士になりたい」人は**3.8倍**、「興味を持った」人は**4.4倍**に増加!



効果的な広報  
ができました!



### 今後の展望

- ・10代前半への広報を強化!
- ・既存の講習会を活用!



**受験者数UP**  
を目指します!

# 女性消防吏員活躍推進モデル事業 ④

## 【高松市消防局】(香川県)

- 管轄区域：高松市、三木町、綾川町
- 管轄人口：約47万人
- 消防職員数：515人  
(うち女性11人、割合2.1%)

### 女性消防吏員増加に向けたツアー型 インターンシップ

〈事業概要〉

1. 1dayインターンシップの開催
2. 広報媒体の制作

ランチタイムは、女性吏員と**座談会!**  
保護者は人事担当職員と!



大好評!

午後からは、**放水体験、救急体験**等を実施。  
全員が活動服、救急・救助服に着替えました。  
防火衣+空気呼吸器の装着も!!



大好評!



### 消防局見学→

総務課、予防課、消防防災課、情報指令課等の業務の様子を見学しました。



### ↓高松市南消防署見学



施設間の移動は**バス**で!  
勤務や福利厚生の説明、質疑応答で盛り上がりました。



制作チラシ・パンフレットを  
県内外70校に送付  
動画は市内9か所で公開しました。

市公式YouTubeでも  
公開中 → → →



広報の結果・・・

当日は、13名の学生と4名の保護者が  
参加してくれました!  
2班に分かれインターンシップ開始!

開講式!



### ←香川県消防学校見学

入校後に使用する女性  
仮眠室や教室、訓練施設  
を見学しました。

### ●今後の展開について

初のインターンシップは、参加者・保護者共に好評であり、  
大変需要があると実感したため、今後も継続したいと感じてい  
ます。また、今回制作した動画やパンフレットを活用し、更なる  
広報活動に繋げていきます。

## 第3章

# 女性消防吏員に係る基礎データ資料

# 消防本部における女性消防吏員の更なる活躍に向けた取組(通知)の概要

- 「消防本部における女性消防吏員の更なる活躍に向けた取組の推進について（平成27年7月29日付け消防消第149号消防庁次長通知）」を各都道府県知事あてに発出  
⇒消防本部における女性消防吏員の活躍推進のため積極的な取組を要請。

## (1) 女性消防吏員の計画的な増員の確保

ア 数値目標の設定による計画的な増員  
全国の消防吏員に占める女性消防吏員比率を平成38年度

(令和8年度)当初までに5%に引き上げる。

そのためには、

各消防本部において女性消防吏員比率を10年間で倍増

○中核的な消防本部など一定規模以上の本部では少なくとも5%まで増加

○女性消防吏員がゼロの本部は、これを早期に解消し、可能な限り速やかに複数の女性消防吏員を確保を目安として、消防本部が数値目標を設定すること。

※平成29年度の採用段階から少なくとも、これまでの2倍～2.5倍程度以上の女性吏員採用を確保・継続

## イ 女性の採用の拡大に向けた積極的な取組

- ・女性消防吏員を増加させるためには、まずは消防を自らの職業として選択肢に含める女性を大幅に増やすことが必要。
- ・各消防本部は、これから社会人になる年齢層の女性に対し、消防の仕事の魅力について、より積極的にPR。
- ・女性をターゲットにした説明会等を複数本部が連携して実施すること。  
⇒消防庁として積極的に支援

## (2) 適材適所を原則とした女性消防吏員の職域の拡大

各消防本部は、法令による制限を(重量物・有毒ガス)を除き、性別を理由として従事できる業務を制限することはできないことを十分理解し、意欲と適性に応じた人事配置を行うこと。

## (3) ライフステージに応じた様々な配慮

- ア 仕事と家庭の両立支援
- イ 女性消防吏員が消防職務を継続していくための支援
- ウ キャリアパスイメージやロールモデルの提示
- エ 「ポジティブ・アクション」としての研修機会の拡大

## (4) 消防長等消防本部幹部職員の意識改革

各消防本部の消防長は、女性の活躍推進の意義を十分に理解し、自らの責務として各種の施策を実行すること。

## (5) その他

- ア 施設・装備の改善
- イ 女性の活躍情報の「見える化」を推進等

# 女性消防吏員の活躍推進に向けた取組の更なる推進について ①

○「女性消防吏員の活躍推進に向けた取組の更なる推進について(令和6年3月29日付け消防庁消防・救急課長通知(消防消第98号)。以下「令和6年3月通知」という。)」を各都道府県消防防災主管部(局)長あてに発出。

⇒消防本部における女性消防吏員の活躍推進のため、更なる積極的な取組を要請

## 現況調査から見る現状

### 令和6年4月1日までの状況

◎女性消防吏員割合

2.4% ⇒ 3.7%

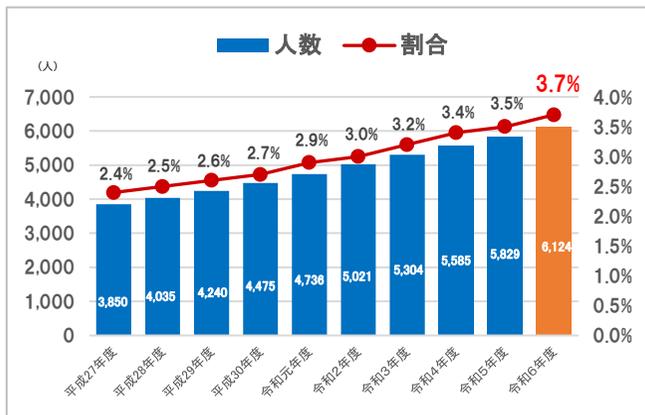
◎女性消防吏員「0」本部数

288本部 ⇒ 85本部

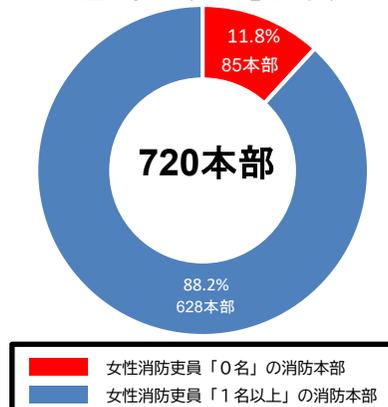
しかし令和8年度当初までの共通目標

**女性消防吏員割合 5%** には到達していない現状

＜女性消防吏員割合の推移＞



＜女性消防吏員「0」本部数＞



## 今後の課題

### (1) 女性消防吏員の認知度・イメージ

意識調査の結果

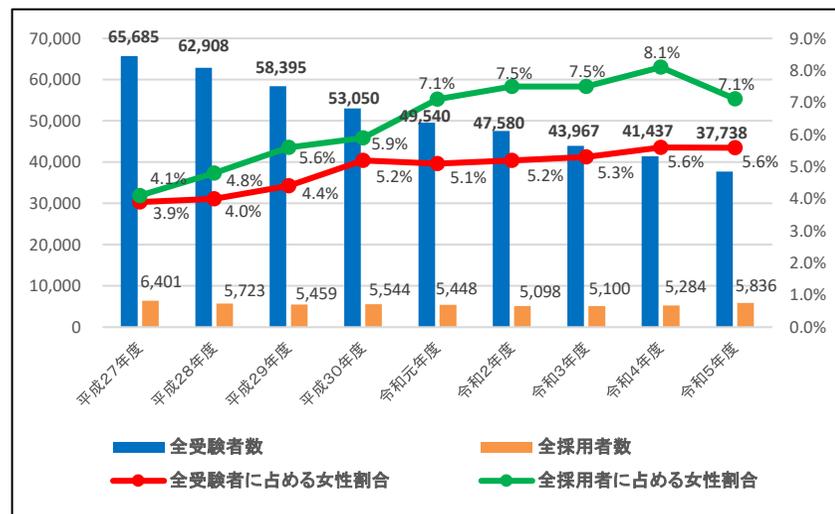
⇒女性消防吏員の認知度が低い状況

⇒消防業務に対し高いハードルを感じている傾向

### (2) 受験者数の減少

女性の受験者の割合は増加しているものの、

全体の受験者数は減少している。



# 女性消防吏員の活躍推進に向けた取組の更なる推進について ②

## 女性消防吏員の計画的な増員

全国の消防吏員に占める女性消防吏員比率を

**令和8年度当初までに5%**に引き上げるため

各消防本部において女性消防吏員比率を10年間で倍増

○中核的な消防本部など一定規模以上の本部では少なくとも5%まで増加

○女性消防吏員がゼロの本部は、これを早期に解消し、

可能な限り速やかに複数の女性消防吏員を確保

を目安として、**数値目標の設定**を要請し対応中

## 広報活動

(1) 幅広い広報活動の実施

- ・SNS等の情報発信力の高い媒体の活用
- ・採用広報に資する関係(大学、専門学校、高等学校等)を構築するため、アプローチを実施
- ・警察、自衛隊等の他機関と連携した広報活動等の取組について検討

＜女性消防吏員活躍推進支援事業＞  
(ラッピングバスによるPR)



(2) 女性消防吏員の認知度の更なる向上

女性消防吏員を積極的に広報活動に起用するなど、認知度向上に向けた取組について検討

消防庁の取組

＜女性消防吏員の活躍推進のためのポータルサイト＞



(3) 消防業務の幅広さの周知・消防吏員になることへの不安解消  
立入検査業務や危険物の取扱指導といった、消火・救急・救助等の災害現場での対応以外の消防業務の認知度が低い状況

消防という職業に関心をもってもらう・非常に困難な職業というイメージの払拭に向け、**消防業務は多種多様であることや災害現場での活動は安全を最優先とする職場であることなどを丁寧に説明**するような広報活動を展開

消防庁の取組

＜WEBセミナー＞

1. 仕事内容  
火を消す業務(消火活動)



＜業務内容＞

火災の現場で、消防用と連携しながら、消火活動にあたります。

＜採用説明会＞



## 職場環境整備の推進

意識調査の結果を踏まえると、**職場環境が整っていることは、働きたい職場として選ばれるためにも重要な要素**

(1) 女性消防吏員等の活躍支援

能力を十分に発揮できる職場環境を作るための取組について検討

＜取組例＞

- ・女性消防吏員同志の意見交換会の実施
- ・メンター制度による相談体制の強化

＜女性消防吏員活躍推進アドバイザー派遣＞



(2) 女性専用施設の整備

長く安心して働ける職場を作るために、女性専用施設の整備の検討

＜女性専用施設整備＞  
(会議室を改修した例)

改修前



改修後



## 《参考》 女性割合

・消防吏員 : **3.7** % (R6.4.1現在)

・警察官 : **11.7** % (R6.4.1現在)

(地方警察官に占める女性警察官の割合)

・自衛官 : **8.9** % (R6.3.31現在)

・海上保安庁 : **9.5** % (R6.4.1現在)

・一般行政職 : **34.0** % (R5.4.1現在)

(地方公務員)

消防と同様に24時間365日現場活動を行う部隊を持つ組織と比較して低水準。

# 全国の全消防吏員数に占める女性割合

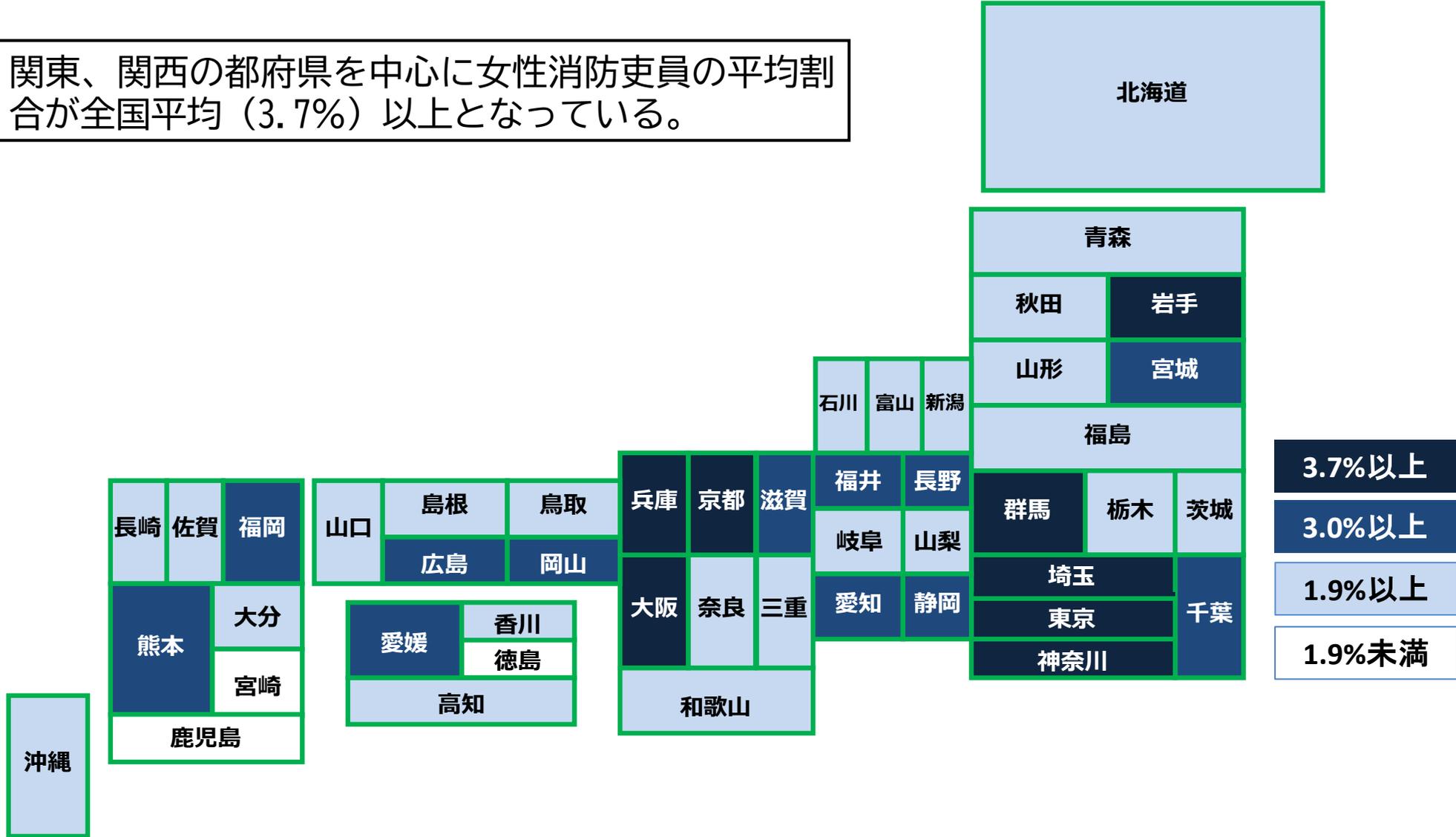
	令和4年度 (令和4年4月1日 現在)			令和5年度 (令和5年4月1日 現在)			令和6年度 (令和7年1月1日 現在)		
	全数 (A)	うち女性 (B)	割合 (B/A)	全数 (A)	うち女性 (B)	割合 (B/A)	全数 (A)	うち女性 (B)	割合 (B/A)
全数	165,928	5,585	3.4%	166,287	5,829	3.5%	165,580	6,034	3.6%
日勤者	34,981 (21.1%)	2,776 (49.7%)	7.9%	36,110 (21.7%)	2,868 (49.2%)	7.9%	34,325 (20.7%)	2,861 (47.4%)	8.3%
消防隊	71,415 (43.0%)	1,140 (20.4%)	1.6%	71,127 (42.8%)	1,261 (21.6%)	1.8%	72,249 (43.7%)	1,489 (24.7%)	2.1%
救急隊	29,818 (18.0%)	1,174 (21.0%)	3.9%	30,230 (18.2%)	1,193 (20.5%)	3.9%	30,166 (18.2%)	1,189 (19.7%)	3.9%
救助隊	13,151 (7.9%)	21 (0.4%)	0.2%	13,511 (8.1%)	25 (0.4%)	0.2%	13,921 (8.4%)	39 (0.6%)	0.3%
指揮隊	6,760 (4.1%)	192 (3.5%)	2.8%	6,890 (4.1%)	196 (3.4%)	2.8%	7,135 (4.3%)	205 (3.4%)	2.9%
その他	9,803 (5.9%)	282 (5.0%)	2.9%	8,419 (5.1%)	286 (4.9%)	3.4%	7,784 (4.7%)	251 (4.2%)	3.2%

「女性消防吏員の更なる活躍に向けた取組等に関する調査」の調査結果より

注：兼務している職員は、主に従事している部隊で回答しており、他の調査と数字が合わない場合がある。

# 都道府県別女性消防吏員割合(令和6年4月1日現在)

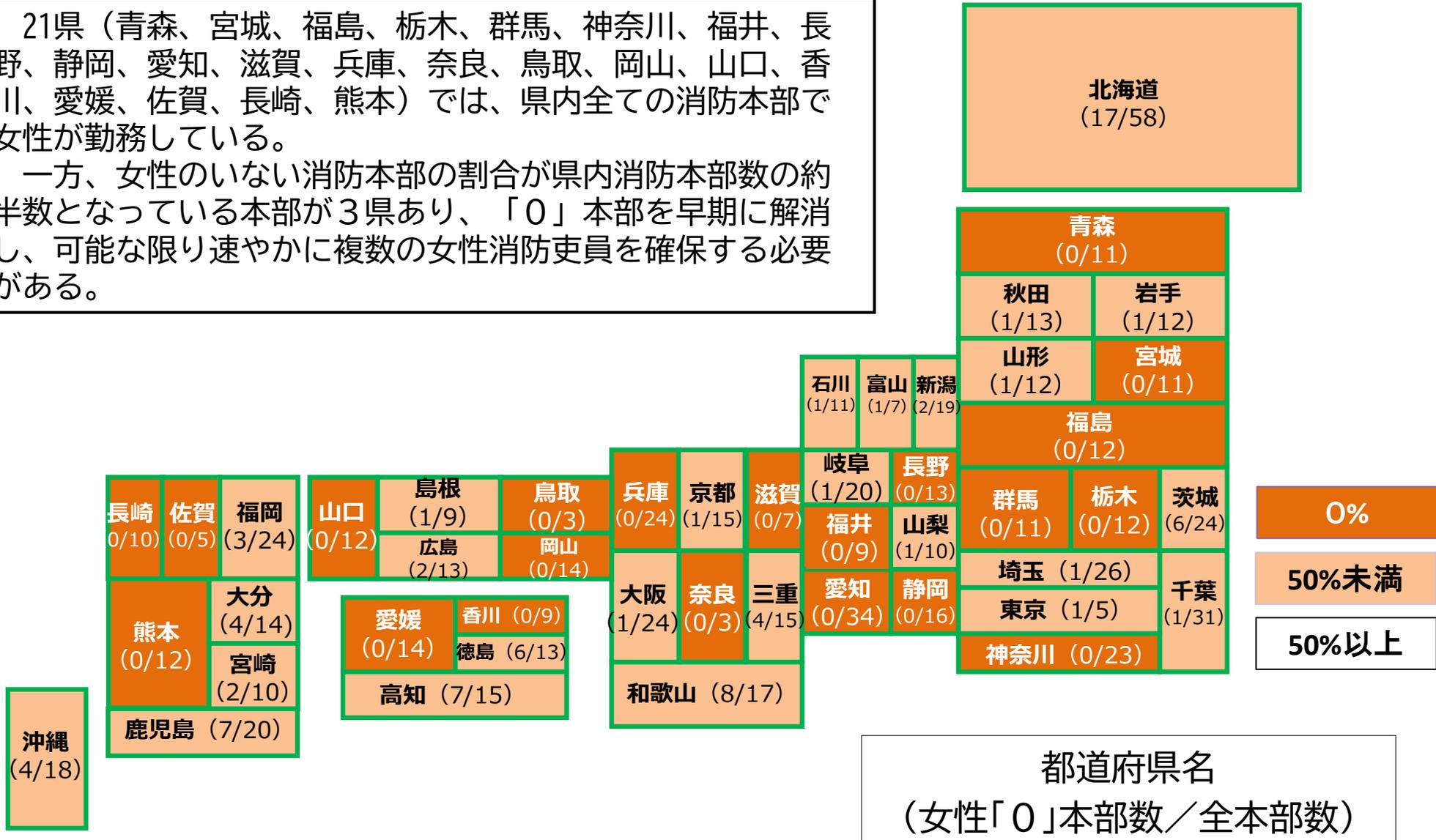
関東、関西の都府県を中心に女性消防吏員の平均割合が全国平均(3.7%)以上となっている。



# 都道府県別女性消防吏員「0」本部の割合(令和6年4月1日現在)

21県（青森、宮城、福島、栃木、群馬、神奈川、福井、長野、静岡、愛知、滋賀、兵庫、奈良、鳥取、岡山、山口、香川、愛媛、佐賀、長崎、熊本）では、県内全ての消防本部で女性が勤務している。

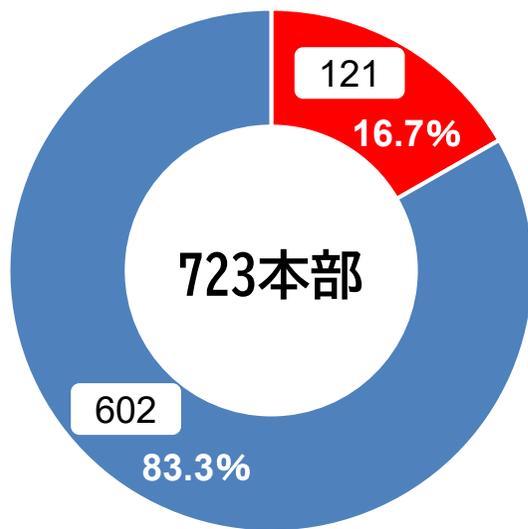
一方、女性のいない消防本部の割合が県内消防本部数の約半数となっている本部が3県あり、「0」本部を早期に解消し、可能な限り速やかに複数の女性消防吏員を確保する必要がある。



# 女性消防吏員「0」本部 3年間の推移

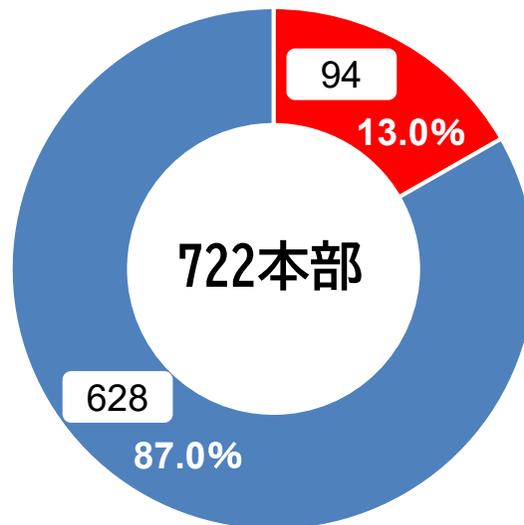
女性消防吏員「0」の消防本部は  
全720消防本部中、85本部で毎年減少している。

令和4年4月1日現在



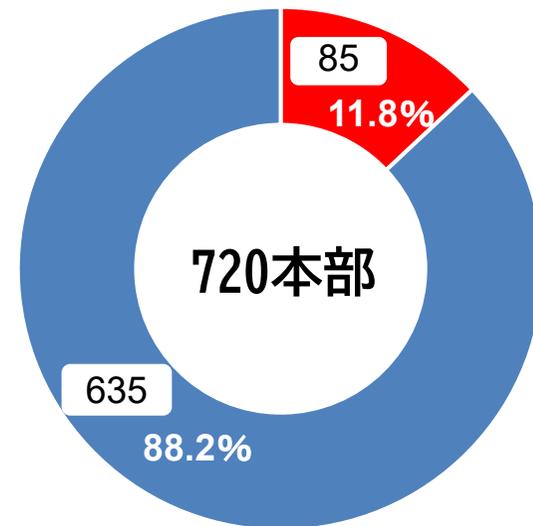
27本部  
減少

令和5年4月1日現在



9本部  
減少

令和6年4月1日現在



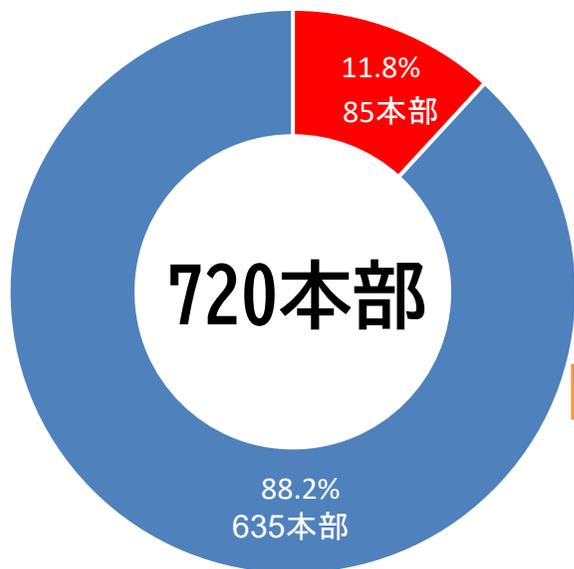
■ 女性消防吏員「0名」の消防本部

■ 女性消防吏員「1名以上」の消防本部

# 消防本部規模ごとの女性消防吏員「0」本部の割合(令和6年4月1日現在)

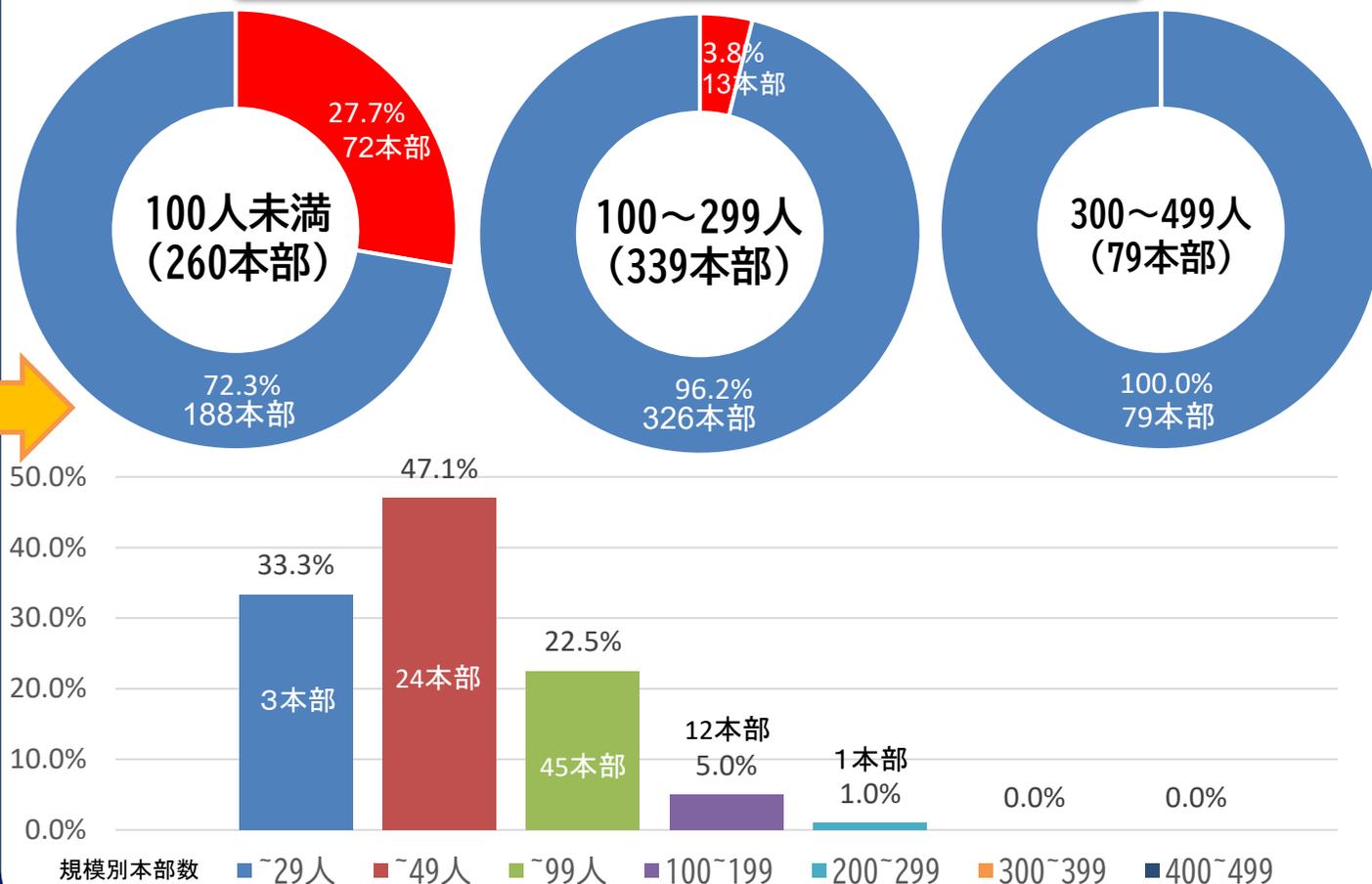
⇒消防本部の規模が小さいほど女性消防吏員「0」本部の割合が高い。

## 女性消防吏員「0」本部数



令和6年4月1日現在、女性消防吏員「0」本部は、全720本部中、85本部で毎年減少している。

## 女性消防吏員「0」本部 規模別内訳

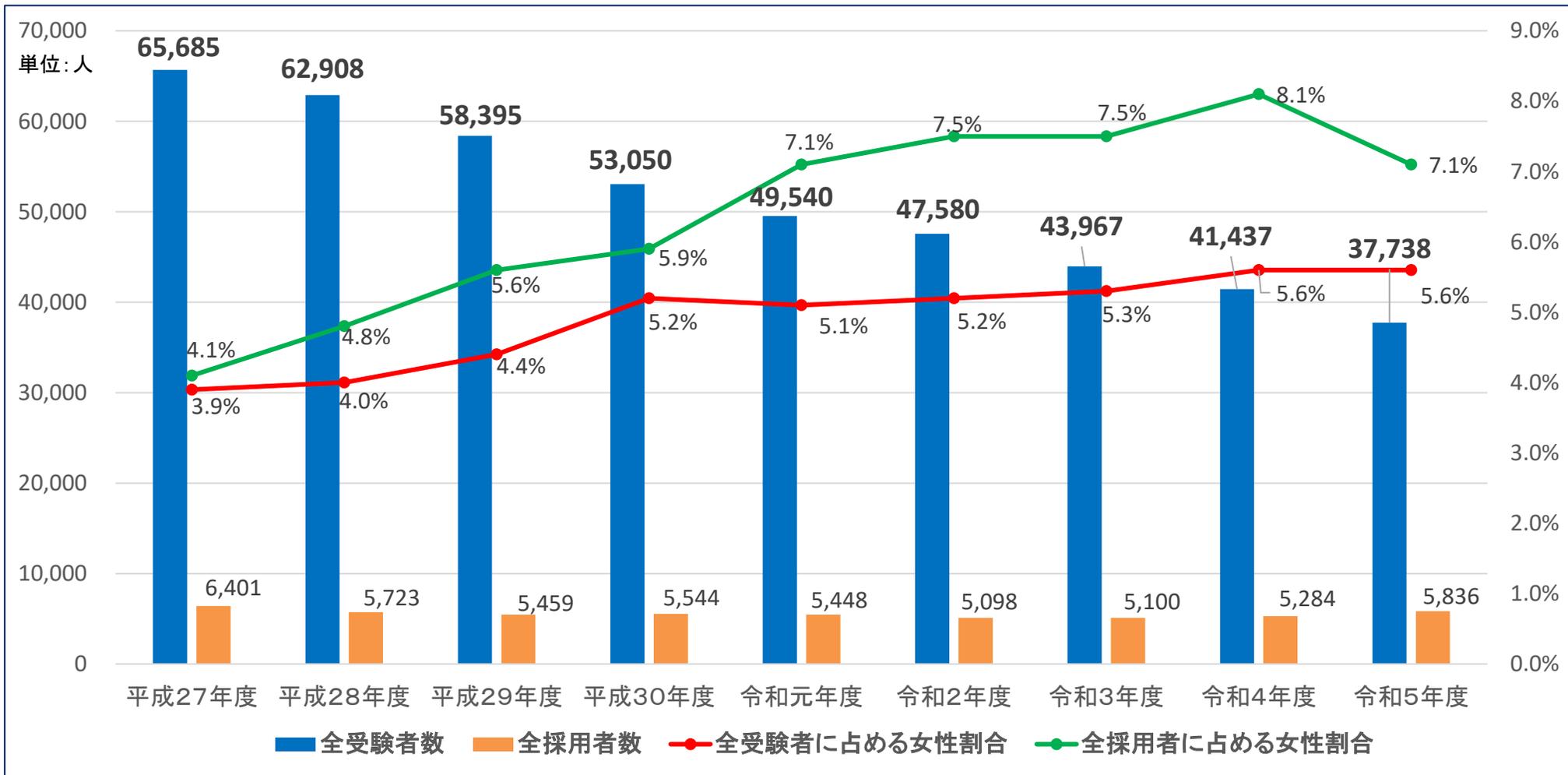


■ 女性消防吏員「0名」の消防本部 ■ 女性消防吏員「1名以上」の消防本部

# 女性消防吏員の採用を取り巻く環境

○消防吏員の採用試験における、女性の受験者数と採用者数の状況について

⇒受験者数及び採用者数に占める女性の割合は増加傾向にあったが、令和5年度は受験者数に占める女性の割合は横ばいで、採用者に占める女性の割合は減少している。



# 消防吏員の採用状況等

採用試験 実施年度	応募者			受験者			合格者			採用者		
	合計	うち 女性	女性 割合	合計	うち 女性	女性 割合	合計	うち 女性	女性 割合	合計	うち 女性	女性 割合
平成26年度	86,371	3,473	4.0%				7,449	270	3.6%	6,720	235	3.5%
平成27年度	82,143	3,313	4.0%	65,685	2,531	3.9%	7,450	332	4.5%	6,401	261	4.1%
平成28年度	77,052	3,205	4.2%	62,908	2,512	4.0%	6,512	356	5.5%	5,723	274	4.8%
平成29年度	72,509	3,253	4.5%	58,395	2,566	4.4%	6,354	374	5.9%	5,459	306	5.6%
平成30年度	65,352	3,430	5.2%	53,050	2,734	5.2%	6,351	411	6.5%	5,544	329	5.9%
令和元年度	61,563	3,292	5.4%	49,540	2,526	5.1%	6,311	451	7.2%	5,448	386	7.1%
令和2年度	60,188	3,259	5.4%	47,580	2,469	5.2%	6,673	500	7.5%	5,098	380	7.5%
令和3年度	54,661	3,076	5.6%	43,967	2,347	5.3%	5,816	474	8.2%	5,100	383	7.5%
令和4年度	52,040	3,055	5.9%	41,437	2,304	5.6%	6,125	495	8.1%	5,284	426	8.1%
令和5年度	46,452	2,548	5.5%	37,738	2,109	5.6%	6,953	550	7.9%	5,836	415	7.1%

※ 平成26年度以前の受験者は統計なし

○「受験者」の女性の割合は横ばいだが、「応募者」「合格者」「採用者」では、女性の割合は減少している。

# 女性消防吏員が増加した本部(令和6年4月1日現在)

No.	都道府県	消防本部名	令和6年度			令和5年度			増減	
			消防吏員数			消防吏員数			令和6年度ー令和5年度	
			合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性
1	東京都	東京消防庁	19,381	1,387	7.2%	19,078	1,352	7.1%	303	35
2	神奈川県	横浜市消防局	3,853	199	5.2%	3,849	174	4.5%	4	25
3	大阪府	大阪市消防局	3,653	175	4.8%	3,585	163	4.5%	68	12
4	愛知県	名古屋市消防局	2,435	81	3.3%	2,378	73	3.1%	57	8
5	千葉県	船橋市消防局	678	27	4.0%	657	20	3.0%	21	7
6	神奈川県	相模原市消防局	779	40	5.1%	762	35	4.6%	17	5
7	千葉県	松戸市消防局	522	25	4.8%	507	21	4.1%	15	4
8	千葉県	我孫子市消防本部	179	9	5.0%	174	5	2.9%	5	4
9	千葉県	佐倉市八街市酒々井町消防組合	429	18	4.2%	416	14	3.4%	13	4
10	神奈川県	川崎市消防局	1,451	79	5.4%	1,451	75	5.2%	0	4
11	広島県	広島市消防局	1,358	64	4.7%	1,349	60	4.4%	9	4
12	北海道	千歳市消防本部	134	7	5.2%	134	4	3.0%	0	3
13	岩手県	宮古地区広域行政組合消防本部	202	13	6.4%	204	10	4.9%	△ 2	3
14	宮城県	仙台市消防局	1,155	36	3.1%	1,125	33	2.9%	30	3
15	埼玉県	熊谷市消防本部	252	12	4.8%	248	9	3.6%	4	3
16	埼玉県	川口市消防局	590	33	5.6%	587	30	5.1%	3	3
17	埼玉県	越谷市消防局	361	20	5.5%	356	17	4.8%	5	3
18	埼玉県	埼玉西部消防局	875	46	5.3%	876	43	4.9%	△ 1	3
19	千葉県	成田市消防本部	253	11	4.3%	248	8	3.2%	5	3
20	千葉県	習志野市消防本部	223	12	5.4%	211	9	4.3%	12	3

女性消防吏員が増加した消防本部上位20本部のうち、11本部では女性の割合が5.0%以上となっている。

# 女性消防吏員が多い本部(令和6年4月1日現在)

No.	都道府県	消防本部名	令和6年度			令和5年度			増減	
			消防吏員数			消防吏員数			令和6年度－令和5年度	
			合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性
1	東京都	東京消防庁	19,381	1,387	7.2%	19,078	1,352	7.1%	303	35
2	神奈川県	横浜市消防局	3,853	199	5.2%	3,849	174	4.5%	4	25
3	大阪府	大阪市消防局	3,653	175	4.8%	3,585	163	4.5%	68	12
4	京都府	京都市消防局	1,616	85	5.3%	1,638	82	5.0%	△ 22	3
5	愛知県	名古屋市消防局	2,435	81	3.3%	2,378	73	3.1%	57	8
6	神奈川県	川崎市消防局	1,451	79	5.4%	1,451	75	5.2%	0	4
7	兵庫県	神戸市消防局	1,600	73	4.6%	1,594	70	4.4%	6	3
8	北海道	札幌市消防局	1,805	71	3.9%	1,820	73	4.0%	△ 15	△ 2
9	広島県	広島市消防局	1,358	64	4.7%	1,349	60	4.4%	9	4
10	埼玉県	さいたま市消防局	1,407	61	4.3%	1,399	60	4.3%	8	1
11	福岡県	北九州市消防局	994	54	5.4%	1,001	55	5.5%	△ 7	△ 1
12	埼玉県	埼玉西部消防局	875	46	5.3%	876	43	4.9%	△ 1	3
13	大阪府	堺市消防局	1,078	46	4.3%	1,056	43	4.1%	22	3
14	千葉県	千葉市消防局	961	44	4.6%	960	43	4.5%	1	1
15	静岡県	静岡市消防局	1,063	42	4.0%	1,070	42	3.9%	△ 7	0
16	神奈川県	相模原市消防局	779	40	5.1%	762	35	4.6%	17	5
17	宮城県	仙台市消防局	1,155	36	3.1%	1,125	33	2.9%	30	3
18	岡山県	岡山市消防局	797	34	4.3%	792	31	3.9%	5	3
19	熊本県	熊本市消防局	834	33	4.0%	825	33	4.0%	9	0
20	埼玉県	川口市消防局	590	33	5.6%	587	30	5.1%	3	3

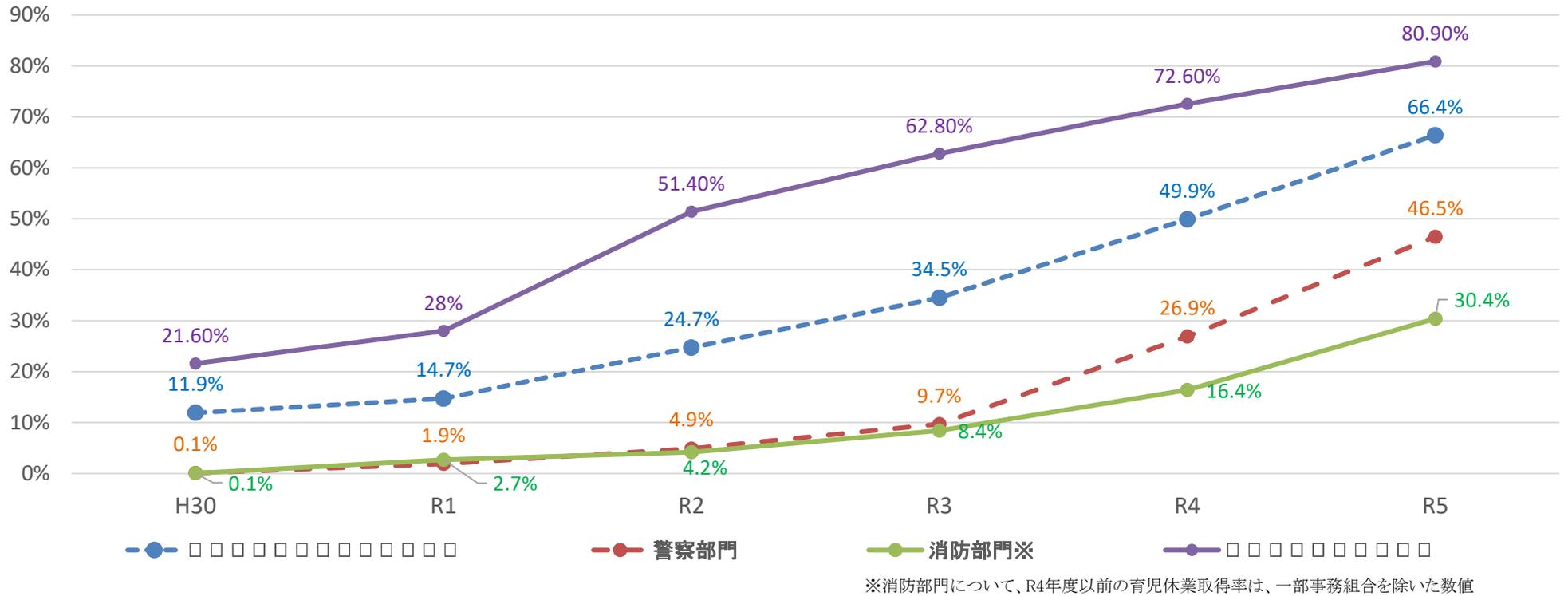
女性消防吏員が多い消防本部上位20本部のうち、8本部は女性の割合が5.0%を超えている。

# 女性消防吏員の割合が高い本部(令和6年4月1日現在)

No.	都道府県	消防本部名	令和6年度			令和5年度			増減	
			消防吏員数			消防吏員数			令和6年度ー令和5年度	
			合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性	女性割合	合計	うち女性
1	兵庫県	猪名川町消防本部	47	4	8.5%	45	3	6.7%	2	1
2	神奈川県	大磯町消防本部	50	4	8.0%	49	3	6.1%	1	1
3	愛知県	知多南部消防組合消防本部	89	7	7.9%	91	7	7.7%	△ 2	0
4	長崎県	対馬市消防本部	90	7	7.8%	91	6	6.6%	△ 1	1
5	新潟県	阿賀町消防本部	65	5	7.7%	64	5	7.8%	1	0
6	愛媛県	上島町消防本部	26	2	7.7%	26	2	7.7%	0	0
7	千葉県	富津市消防本部	95	7	7.4%	94	6	6.4%	1	1
8	埼玉県	蓮田市消防本部	96	7	7.3%	94	7	7.4%	2	0
9	新潟県	柏崎市消防本部	152	11	7.2%	154	9	5.8%	△ 2	2
10	東京都	東京消防庁	19,381	1,387	7.2%	19,078	1,352	7.1%	303	35
11	東京都	八丈町消防本部	28	2	7.1%	27	2	7.4%	1	0
12	愛媛県	愛南町消防本部	43	3	7.0%	42	3	7.1%	1	0
13	静岡県	御前崎市消防本部	74	5	6.8%	74	5	6.8%	0	0
14	兵庫県	川西市消防本部	166	11	6.6%	162	11	6.8%	4	0
15	愛知県	知多市消防本部	108	7	6.5%	108	6	5.6%	0	1
16	岩手県	宮古地区広域行政組合消防本部	202	13	6.4%	204	10	4.9%	△ 2	3
17	埼玉県	草加八潮消防局	346	22	6.4%	346	22	6.4%	0	0
18	神奈川県	逗子市消防本部	95	6	6.3%	94	4	4.3%	1	2
19	神奈川県	湯河原町消防本部	80	5	6.3%	79	5	6.3%	1	0
20	群馬県	高崎市等広域消防局	468	28	6.0%	467	27	5.8%	1	1

○女性消防吏員の割合が多い本部上位20本部のうち13本部は、消防吏員数が100名未満。  
○小規模な本部でも、女性消防吏員の割合が高い本部は多数ある。

# 男性職員の育児休業取得率



## 男性職員の育児休業取得率(警察部門(都道府県)・消防部門(都・指定都市))の上位団体

### 【警察部門(都道府県)】

団体名	令和5年度取得率	令和4年度取得率
1. 福島県	132.2%	68.9%
2. 鳥取県	116.9%	63.2%
3. 島根県	95.1%	27.3%

### 【消防部門(都・指定都市)】

団体名	令和5年度取得率	令和4年度取得率
1. 福岡市	104.6%	51.3%
2. 岡山市	77.3%	37.5%
3. さいたま市	68.0%	41.8%

## 女性消防吏員の活躍推進のためのポータルサイト



トップページ



女性消防士インタビュー



まるわかり #消防女子



女性消防士活躍ムービー

消防庁ホームページに専用のポータルサイトを設け、女性消防吏員のいきいきと働く姿を紹介

- 女性消防士インタビュー  
救助・救急・予防・通信指令の各業務に従事する女性消防士の「生の声」を紹介
- まるわかり #消防女子  
女性消防士のプライベートや趣味等を紹介
- 女性消防士活躍ムービー  
女性消防士の現場活動や消防学校での生活を動画で紹介

## 消防本部サーチ (全国の採用試験情報等を掲載した上記ポータルサイト内の専用ページ)

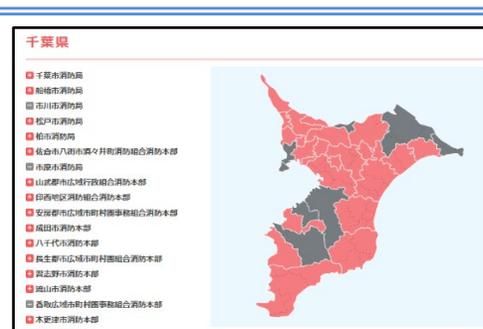
- 各消防本部の採用試験情報のほか、職員数、女性消防吏員数、災害発生件数等も掲載



ポータルサイトのトップページ右上の専用バナーからアクセス可能



地図から各消防本部を選択可能



採用試験情報の掲載本部は赤色で表示

令和4年度 採用試験情報	
消防士 上級	
受験案内	令和4年度 募集期間終了 千葉県HP 千葉県職員募集トップページ2022
申込受付期間	(予定) 令和4年5月11日(水)～5月24日(火)
主な受験資格	平成6年4月2日～平成13年4月1日生まれの人
第一次試験	筆記試験：(予定) 令和4年6月19日(日) 体力検査：(予定) 令和4年6月下旬～令和4年7月上旬
第二次試験	(予定) 令和4年7月上旬～令和4年8月中旬
最終合格発表	(予定) 令和4年8月中旬～下旬
その他	

各消防本部の採用試験情報を掲載

## 女性消防吏員PRポスターの作成



<R6年度>



<R4年度>



<H30年度>

- 女子学生に向けた女性消防吏員の認知度の向上及び全国の消防本部の採用試験における女性の受験者数増加を目的とし、PRポスターを作成

## 女性消防吏員PR動画の作成

- 火災、救急、救助、指令管制、予防、火災調査の6職種において、全国各地で活躍している女性消防吏員を起用した業務紹介動画を作成



<PR動画>